

売上原価減少見込額算定表

本件設備投資による売上原価減少見込額 8,954 千円

本件設備導入による高性能エンジン部品にかかる製造費用の増減見込額としては、以下の費目を想定している。

①新規設備への切り替えによる販売増加見込数量分の差額原価 $a \times b$ 12,554 千円

<u>直近実績に基づく完成品原価内訳 ※1</u>		<u>製品単位当たり直接材費用 ※3</u>	
費目			
直接材料費	50,000 千円	5.27	千円/トン a
上記以外	25,000 千円 ※2		
合計	75,000 千円	<u>設備導入による販売増加数量</u>	
完成品数量(導入前)	9,495 トン	完成品数量(導入後)	11,879 トン
		増加数量	2,384 トン b

※ 完成品数量は生産計画総括表より転記。

※1 既存設備による生産実績については、直近実績を示す当社原価計算システムからのアウトプット資料『平成〇〇年度における■■表』(添付〇参照)より入力。

※2 減価償却費、仕損費負担額を除く。

※3 直接材料費以外の費目については、追加原価の発生は見込まれない。(添付〇参照)

②仕損費発生額の減少見込み $d-c$ -3,600 千円

c 既存設備における仕損費発生額 4,500 千円 ※4

※4 既存設備による仕損費発生額については、直近実績を示す当社原価計算システムからのアウトプット資料『平成〇〇年度における■■表』(添付〇参照)より入力。

d 新規設備における予想仕損費発生額 900 千円 ※5

※5 本件設備投資により、歩留り率が95%から99%まで改善すると見込んでおり、仕損品の発生は5%から1%となることを前提とし、新規設備における予想仕損費発生額は既存設備利用時の実績の5分の1の金額と見積もった。